

令和5年度第2回滝沢市社会教育委員会議（顛末書）

- 1 件 名 令和5年度第2回滝沢市社会教育委員会議
- 2 日 時 令和6年2月5日（月）午前10時から午前11時50分まで
- 3 場 所 ビッグルーム滝沢小ホール
- 4 出席委員

委員14人のうち11人の出席であり、規則第5条に基づき会議は成立する。

| No | 氏名    | 役職  | 所属など                    | 出欠 |
|----|-------|-----|-------------------------|----|
| 1  | 嶋野 重行 | 議長  | 盛岡大学短期大学部教授             | ○  |
| 2  | 村上 四郎 | 副議長 | 滝沢市スポーツ推進委員協議会副会長       | ○  |
| 3  | 富澤 浩樹 | 委員  | 岩手県立大学ソフトウェア情報学部講師      | ○  |
| 4  | 宮西 嘉樹 | 委員  | 国立岩手山青少年交流の家所長          | ○  |
| 5  | 市村 康之 | 委員  | 滝沢小中学校長会（篠木小学校長）        | ○  |
| 6  | 太田 豊  | 委員  | 滝沢市自治会連合会副会長（姥屋敷自治会長）   | ○  |
| 7  | 藤原 粒子 | 委員  | 滝沢市地域婦人協議会副会長           | ○  |
| 8  | 高橋 雅寛 | 委員  | 滝沢市子ども会育成連合会長           | －  |
| 9  | 畑山 恵美 | 委員  | 滝沢市PTA連絡協議会長（柳沢小中PTA会長） | －  |
| 10 | 佐々木昭司 | 委員  | 滝沢市芸術文化協会副会長            | ○  |
| 11 | 切金 一夫 | 委員  | 滝沢市少年補導員連絡会長            | ○  |
| 12 | 佐藤 亮太 | 委員  | 滝沢市商工会青年部長              | －  |
| 13 | 大畑佳代子 | 委員  | 滝沢市国際交流協会副会長            | ○  |
| 14 | 小島 勝子 | 委員  | 滝沢市レクリエーション協会会長         | ○  |

5 出席職員

| No | 氏名    | 所属・役職など                  |
|----|-------|--------------------------|
| 1  | 太田 厚子 | 教育長                      |
| 2  | 久保 雪子 | 教育次長                     |
| 3  | 高橋 克周 | 生涯学習スポーツ課長               |
| 4  | 岡田 久美 | 文化振興課長（図書館長・埋蔵文化財センター所長） |
| 5  | 細川 健一 | 生涯学習スポーツ課 総括主査兼社会教育主事    |
| 6  | 横澤美保子 | 文化振興課 総括主査兼社会教育主事        |
| 7  | 井上 雅孝 | 埋蔵文化財センター 総括主査           |

6 質疑応答など

委員 市地域婦人協議会ですが歳末たすけあい演芸会などコロナ禍で中止していた事業などを再開することができました。また、市の社会教育についてたくさんの方の事を学ぶことができて良かったです。

委員 今年度は、市芸術文化協会として盛岡大学祭に展示部門とコーラス部門に参加しましたので今後も継続していければと考えています。

委員 近年の中学生アスリートたちの活躍がとても素晴らしいと感じていますので、これからも頑張ってもらいたいです。

委員 今年度のSDGsセミナーが参加者少数のため中止になったことが残念です。来年度は、大学や関係機関などと連携・協働したリカレント教育セミナーが多数企画されておりますが、周知PRを工夫してほしいです。

委員 いわてスーパーキッズに市内児童生徒はどれだけ選出されておりますか。高齢者スポーツの推進として老人クラブなどへの貸出状況をお教えいただければと思います。滝沢市の象徴的なスポーツ認定などにも取り組んでいただければと思います。

事務局 いわてスーパーキッズには5人（小学生3人、中学生2人）が選出されております。また、老人クラブ（3団体）に対してボッチャとモルックの貸出を行いました。また、来年度のリカレント教育セミナーですが、テーマに応じて幅広い関係課や関係団体との連携・協働によるセミナー開催を考えております。

事務局 市の象徴的なスポーツ認定に関するご意見ありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。

委員 自治会対抗の市民体育祭ですが、近年では出場できない自治会も増えていると伺っておりますので開催方法の見直しを検討いただければ幸いです。湖山図書館に伺ったときに読みたかった郷土資料が見つからない時がありました。郷土の歴史ロマンを楽しみながら紐解くことで新たな人集めなどもできると思います。

事務局 市民体育祭ですが、市体育協会と相談しながら参加しやすい開催方法など見直しの時期に来ていると感じております。

事務局 湖山図書館において、郷土資料によっては開架せず閉架しているものもありますが閲覧可能ですので職員にお尋ねいただければと存じます。

委員 本年度、篠木小学校は創立150周年でした。その取り組みを通じて学校や地域の歴史を学ぶことの素晴らしさ、地域に伝わる郷土芸能の次世代への継承がとても大切であると感じました。また、6年生が市教育委員会や企業などの協力をいただきながらPR動画を作成することができました。市役所や地域、企業、大学、プロスポーツチームなどと連携・協働した学びを展開できることがとても素晴らしいと感じております。

委員 私は国立青少年教育振興機構本部の経営企画室も兼務しております。今、本部において50年後の日本を見通した青少年教育の推進を目指しています。誰一人取り残されない持続可能な社会づくりを目指すSDGsを意識した取り組みを展開していますが現実論の部分で困っております。例えば、LGBTQですが、トイレのピクトグラム化やトイレ・風呂などの性別区切り、利用申込における性別確認などが新たな課題となっております。女性活躍の推進との言葉が使われていますが、この言葉自体が女性活躍の推進に逆行しているとの考え方もあります。一方で、X（旧ツイッター）やインスタグラムなどSNSによる参加者のネットワーク化を通じた情報拡散による浸透度

向上が期待されますし、K P I（重要業績評価指標）を活用した事業評価など市教育委員会と連携・協働しながら進めていければとの期待があります。

議長 女性研修会や婦人研修会との名称がありますが、これはどのように考えれば良いのでしょうか。

委員 女性や婦人よりもセミナー内容を分かりやすく伝える名称にする工夫も必要と思います。男性や女性との従来のがりがL G B T Qの関係もあるので難しくなっていると感じています。

委員 市教育委員会として関係機関や関係団体などと一緒に、多岐に渡る事業を展開されており、とても素晴らしいです。私自身、たきざわ環境パートナー会議に参加し、外来生物オオハンゴンソウ駆除活動に取り組みました。S D G sに関する学びなど私もお役に立てればと感じております。

委員 チャグチャグスポーツクラブですが、令和元年度は19種目が活動しておりましたが、令和5年度では12種目に減っておりますので市体育協会と相談しながら種目の充実を図っていただければと思います。市民体育祭は、令和6年度で第37回を数えますが昭和63年に滝沢村政100周年記念の一環で総合公園体育館や陸上競技場が整備されて第1回となる同体育祭が開催されました。当時より自治会対抗として開催されましたが、現在では開催種目数も参加自治会数も減少し、開催方法を見直す時期と考えております。

事務局 チャグチャグスポーツクラブと市民体育祭においても市体育協会と情報共有しながら取り組んでいければと考えております。